

## 新刊

「水」の貴重さ、美しさ訴えた  
自費出版『Water 0.007』



『Water 0.007』

水中・水辺のフォトジャーナリストとして、また、オリジナル曲の弾き語りでも「水」を伝える「Hiroshi Takano Water Concert」を国内外で展開するアーティストとして活躍する著者が、地球の「水」の尊さ、美しさを訴えた話題作。自身で撮影した写真多数を交えたオールカラーの自費出版書籍で、新聞など各メディアが取り上げるほどの反響ぶりだ。ちなみにタイトルの数字は、地球に賦存する水のうちの飲料可能な率。そんな極めて貴重な「淡水」が今どうなっているのか。地球温暖化の現場や生物への影響そして飲み水の減少など、国内外の水辺を訪ねて感じたままを綴る。「水」を切り口に「脱炭素」シフト

の必要性に迫る。

●著者：高野弘

●A5判、オールカラー／79ページ

●価格：1200円(税込)／送料別  
(1冊〜2冊まで送料180円)

●問い合わせ・お申込み：Eメール  
info@aquaimage.co.jp または  
FAX：06-7657-0878  
(アクアイメージ)

## オンラインゲーム

『ワールド・オブ・タンクス』  
が史上最大のリニューアル

全世界に1億3000万人のユーザーを抱える、ネット・オンラインゲーム最大級の『World of Tanks (WOT)』(運営母体：Wargaming.com)。本社：キプロス・ニコシア。ビ



『WOT 1.0』

クター・キスリーCEO)が3月27日に「1.0」として大幅リニューアル。

8年前にサービスを開始してから最大の刷新で、自社開発「コア・エンジン」の採用により、よりサクサク動くゲーム展開に仕上げたのはもちろん、実写と見間違ふほどのグラフィック描写は圧巻。29の戦場マップも生まれ変わりオーディオにもこだわった。

## CS

『Defending JAPAN #2  
『ミサイル防衛』が放映

CS「ヒストリーチャンネル」がオリジナル作品として挑んだ、ミリタリー関連のドキュメンタリー作品。新しい脅威と日本の安全保障

について米国の視点から読み解く内容で、待望の第2話は「ミサイル防衛」。北朝鮮の弾道ミサイルは、日本にとって現在直面する最も大きな脅威の一つ。そして自衛隊、米軍はこの攻撃に備えた防衛整備を開始。しかし、自衛隊に何ができるのか、また米国が日本を守るためどのように関わっているのか国民の大



『Defending JAPAN』

半は知らない。同番組では、日本の脅威への対策をエピソードごとに取り上げ、これに対処する自衛隊や米軍が担う役割や具体的な戦略、施設・装備などを詳しく紹介。未公開映像やインタビュー、自衛隊員や米軍人、軍関係者などの日常生活から日頃の訓練なども盛り込んだ意欲作。

●放送日時：5月20日(日)20時他  
(同日19時に『#1』を再放送)  
●字幕／60分(全8話)

【お詫びと訂正】本誌2018年4月号の連載「観光立国をめざして」(67ページ)のタイトル「熊野和歌山県」とあるのは「熊野三重県」の誤りです。ここにお詫びし訂正いたします。